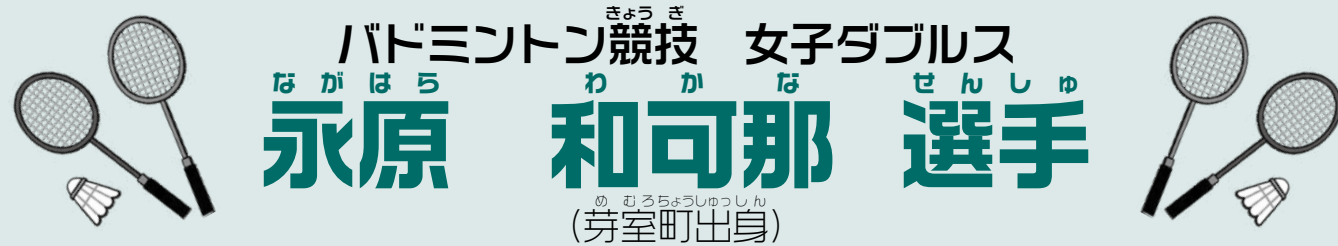


# #がんばれワカナ パリ2024オリンピック出場内定



## 7/1～オリンピック終了まで町内2か所に「特設応援ブース設置」

総合体育館とMEMURO UNITE BASE(本通：帯広しんきん向かい)に設置。  
※この2か所のほか、移動式で特設応援ブースを各所に設置予定です。  
設置情報は、芽室町のSNSなどで発信します。

## 3つの方法で応援しよう!!

日の丸国旗に「応援メッセージ」を書こう！  
ブース内に、国旗を設置しているので、わたしたちの想いがパリまで届くように、熱い応援メッセージを書き込みましょう！

金色の折り紙で、金メダルの想いを込めて「千羽鶴」を折ろう！  
金メダル獲得を目指して、想いを込めて千羽鶴を折りましょう！

永原選手の等身大パネルと、「記念写真」を撮ろう！  
身長168cmの永原選手の等身大パネルを設置するので一緒に写真を撮りましょう！  
その写真を各自のSNSで「#がんばれワカナ」を付けて発信しましょう！  
きっとパリにいる永原選手に届くはずですよ。



# 永原 和可那選手を応援しよう

5月21日、芽室町出身の永原和可那さんがパリ2024オリンピックバドミントン競技女子ダブルスの日本代表に内定しました。ペアを組む松本麻佑選手(札幌市出身)とともに2大会連続のオリンピックに臨みます！  
日本代表選手団への認定、正式決定は日本オリンピック委員会の発表に基づきますが、芽室町を挙げて心からエールを送るため、応援企画を実施します。  
バドミントン女子ダブルスは7月27日～8月3日の日程で行われる予定です。  
がんばれワカナ！がんばれナガマツペア！

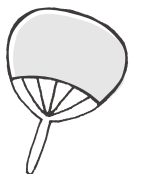
## パブリックビューイングを実施

永原和可那選手が出場する試合の模様を、大型スクリーンを利用して観戦するパブリックビューイングの開催を予定しています。  
パブリックビューイングの日程・詳細は、パリオリンピックのバドミントン競技の組み合わせが発表されれば、皆様にお知らせします。  
ここ芽室町から、永原選手のメダル獲得に向けた熱い戦いをみんなで応援しましょう！



## 応援グッズを制作

応援グッズとして、「うちわ」や「スティックバルーン」を制作します。  
「うちわ」は町内の保育・教育機関や商店会など町内各所で、「スティックバルーン」はパブリックビューイング会場でお配りする予定です。みんなで観戦してもらえるように応援グッズを作成します。



## SNSで応援メッセージ発信「#がんばれワカナ」企画

応援ブースでの撮影写真や永原選手への応援メッセージなどを各自のSNS(インスタグラム、フェイスブック)で、「#がんばれワカナ」を付けて投稿してくれた方々の中から抽選で素敵なプレゼントをお贈りします。  
ドンドン応援メッセージを発信してください。



## 飲食店「応援メニュー」提供企画

各飲食店等で、「#がんばれワカナ」応援メニューを開発して提供していただければ、その情報を芽室町のSNSで発信していきます。  
食べながら、飲みながら、永原選手を応援しましょう！  
(例えば…)「炒飯の上に目玉焼きをのせて、「金メダル応援炒飯」など…  
「#がんばれワカナ」応援メニュー開発にご協力いただける方は魅力創造課(☎62-9736 窓2階8)まで。





# まちのうごき

4月21日～23日、4月24日～26日

## 中学校2校が修学旅行で地域をPR

町内の小中学校で実施している、地域について学ぶ「めむろ未来学」の一環で、芽室中学校と上美生中学校の3年生が、自分たちで制作した地域のパンフレットを東京などの修学旅行先で配布し、魅力をPRしました。

上美生中学校の5人は、修学旅行で立ち寄った動物園や食堂などの施設の方にPRパンフレット「上美で生きる～自然いっぱい みんなのふるさと～」を配布。配布した生徒たちは「上美生に興味を持ってもらい、魅力が広がってくれたら嬉しい」と話していました。

芽室中学校・上美生中学校



(左から)上美生中学校の張田さんと増中さん



(左から)芽室中学校の瀬川さんと四方さん

5月14日 町内保育事業所

## 町内保育事業者との意見交換会を開催しました



この意見交換会は令和5年度からスタートし、2年目となる今年は災害を共通テーマに、各保育施設の災害

の備えや体制について意見交換を行いました。当日は町内4法人、5施設の代表者等8人の方々にご参加いただき、各施設での災害への備えや、発生時を想定した連絡や協力体制について共通認識を持つことができました。

また、災害関係のほか、保育現場における課題の共有など、有意義な意見交換会となりました。

5月9日 企業版ふるさと納税

## 企業版ふるさと納税を活用し電子図書を購入



企業版ふるさと納税で100万円のご寄附をいただきましたホクレン農業協同組合連合会様(札幌市、篠原末治代表理事会長)に感謝状を贈呈しました。

いただいた寄附金は、教育・文学・自然など、様々な児童向け電子図書278冊の購入に活用させていただきました。

感謝状贈呈式当日は、帯広支所 田中次長にお越しいただき、「未来の子供たちへの成長に繋がる事業に活用して頂けて非常に嬉しい。そして、芽室町の活力や未来に役立て光栄です。今後とも芽室町を含む全道の市町村と連携していきたい」とお言葉をいただきました。ホクレン農業協同組合連合会様、ありがとうございました。

5月22日 芽室中学校吹奏楽部

## 日本ジュニア管打楽器コンクール出場報告



3月26日から30日に東京都で開催された「第26回日本ジュニア管打楽器コンクール」に出場した芽室中学校吹奏

楽部の皆さんが、程野教育長に出場報告を行いました。

ソロ部門のパーカッションに出場した長山奏真さん(3年)は金賞、同じくソロ部門のホルンに出場した菅原彩楽さん(3年)は銅賞を受賞するなど、全国の舞台で実力を大いに発揮されました。

程野教育長は「皆さんは芽室町の誇り。全国の舞台という一生忘れえぬ素敵で貴重な経験を活かし、次の目標に頑張ってください」とエールを送りました。

5月15日 芽室町役場

## 大谷亨氏に感謝状贈呈



芽室町社会教育委員や芽室町議会議員、北海道議会議員を歴任され、昨年12月に13人目の芽室町名誉町民

となられた大谷亨様から500万円のご寄附をいただき、町から感謝状を贈呈しました。

大谷様からは「若い頃から芽室町で様々な活動をさせていただいてお世話になったことに對し、何か恩返しできればとの想い」とのお言葉をいただきました。

今回いただいた多額のご寄附は大切に使用させていただきます。

大谷亨様、ありがとうございました。

町民の皆さんの声である「ホット」

「日高山脈の国立公園化」

我が町芽室町を見おろす雄大な日高山脈とその周辺地域が「国定公園」から「国立公園」となります。私も5月22日、東京で開催された「中央環境審議会自然環境部会」出席、傍聴させていただき、環境省からの諮問に對する答申、決定の場面に立ち会うことができました。今回指定となる「日高山脈襟裳十勝国立公園」は、日本一の面積を誇る国立公園となり、国が管理するナショナルパークとなりますが、地元自治体として、この機会を活かして観光や地域振興を図れないかと、令和4年3月に十勝管内6自治体で「十勝・日高山脈観光連携協議会」を立ち上げ、その目的に向かつて活動をしているところで

芽室町長 手島旭

町長室から

ボイス」では、「日高山脈をアピールする効果は？」という質問もいただきましたが、国立公園化を契機に、まずは地元の方々に素晴らしい景観などが「無二であること」の認識と誇りを持つていただき、郷土愛にもつながりたい。また、交流・関係人口の増加や経済・雇用の推進などにつながる活動を、結びつけていこうと、地域振興にも結びつけたいと考えております。厳しい山々だけに登山人口が一気に増加するようないことは望めませんが、それさえも、少し遠くからでも「素晴らしい景観」が望める環境や十勝特有の「農業」や「食」を活かした魅力を発信できる大きな資源と考えていきたいと思っております。一方で、未来に向けて素晴らしい自然を保護していくことは大変重要であり、公園内では開発ができない区域も設定されます。自然保護の観点もしっかりもちつつ、広域連携によるソフト事業を中心とした地域振興に力を入れたいと考えております。